

未来を生きる子どもたちへのメッセージ ⑥

『津島の達人公式テキストの編集』

5年ぶりに『津島の達人ジュニア歴史検定（選手権）』の公式テキストの編集作業を行っています。今回のテーマは「津島の未来予想図」。前回の「語り継ぎたい津島の歴史」を一步進め、「過去に目を閉ざす者に未来はない」と津島の歴史を学び、津島の未来を創造する内容となっています。私は歴史を学ぶ意義は「(今までの) 流れに従い、(今の、未来の) 流れを糾す」ことにあり、キラリと光る津島の街づくり、津島愛・津島プライドを育てたいと思います。

今回の改訂では「妙延寺寺子屋と加藤清正」「神守の民話（うなり石、大日如来、憶感神社、神守の一里塚、金柳の六地藏）」「津島出身の芸術家たち（荻須高德、杉本健吉、伊藤才艘、松下芝堂、真野広、横井照子）」「津島のお茶室」「天王川のオートレース」「新しい津島の名物（津島麩、津島しぐれ、津島シフォン、津島サブレ）」「はばたく津島（歴史と文化財、防災・減災、国際舞台での活躍、新しいモノを創り出す人材）」などの原稿を起こしました。また索引を充実させ、津島の出来事を年表にしてみました。前回の原稿の校正をしてみるとミスが沢山見つかりました。年内に新しいテキストを配本し、1月の検定2月の選手権に間に合うようにしたいと思っています。テキストが配本されましたら、図書室で一度手に取って下さい。昨年度の津島の達人ジュニア歴史選手権のチャンピオンがテレビに出演し、歴史選手権の宣伝をしてくれました。津島商工会議所は早速2人の児童に感謝状を贈りました。

今年の暑さは異常気象というより、気候変動と言った方が当たっている感があります。「東海地方の暑さ、濃尾平野の暑さはおかしい。南の離島よりも暑い」と言われ、暑さ対策の必要性が9月の議会でも問題となりました。各教室にエアコンがあり、体育館にはスポットエアコン（バズーカー）を入れました。更に登下校の暑さをしのぐため冷凍庫を設置し、ネッククーラーや保冷剤の確保を図っていただきました。この他、日傘（晴雨兼用傘）の活用や暑い時間帯の体育の時間の見直しなど各学校で様々な工夫をして頂いています。今年は校内の除草作業が暑さによる教職員の健康被害を考え、遅れています。申し訳ありませんが、どうかお許し下さい。今後も暑さ対策に配慮し、熱中症の対策を考えて頂くつもりです。

令和7年10月1日

津島市教育委員会
教育長 浅井厚視